

主催者挨拶

日本証券業協会会長 鈴木茂晴

ただいま御紹介にあずかりました日本証券業協会の鈴木でございます。

本日は、日本証券経済研究所と日本証券業協会が共催いたします、SDGsと資本市場に関するシンポジウムに御参加いただきまことにありがとうございます。

御存じのとおり、日本証券業協会は、二〇一七年よりSDGsの推進に向けた取り組みを開始しました。これは、業界団体としてはかなり早い段階からの取り組みであり、国内におけるSDGsの取り組みの活発化に大きく寄与してまいりました。

本協会は、二〇一七年九月、SDGsに掲げられている社会的な課題に積極的に取り組むため、「証券業界におけるSDGsの推進に関する懇談会」を設置して検討を進めてきました。本懇談会の下に設置した分科会の一つである「貧困、飢餓をなくし地球環境を守る分科会」におきましては、SDGsに貢献する金融商品の市場拡大に向けた検討を進め、本年三月に報告書を取りまとめて公表しました。本日のシンポジウムでは、本報告書に関する紹介も行われる予定となっております。

本日は、SDGsに関する研究の第一人者であ

主催者挨拶



鈴木茂晴 氏

る蟹江教授や、ESG投資などサステナブルファイナンスの最前線で活躍されている水口教授の御講演がごございます。また、証券会社各社におけるSDGs推進に向けた取り組みの報告、さらには、各方面でSDGsに携わっておられる方々によるパネルディスカッションも予定されています。参加された皆様には、SDGsの概要からその推進に向けた資本市場の役割やサステナブルファイナンスの国際動向まで、幅広く理解を深め

ていただけるものと存じております。

本日は、証券会社の役員をはじめ、多くの資本市場関係者にお集まりいただきました。資本市場の役割は、改めて申し上げるまでもなく、企業の資金調達ニーズと投資家の資金運用ニーズをつなぎ、効率的に資金を配分することにより、持続可能な経済の発展の基盤を形成することにあります。本日のシンポジウムを契機として、資本市場に携わっておられる皆様お一人お一人が、より積極的にSDGsの課題に取り組み、できることから行動していただきたいと考えている次第です。さらに、そのことを通じて、持続可能な資本市場の発展に向けた取り組みがより一層進むことを期待いたしました。私の御挨拶とさせていただきます。

本日は、お忙しいところをありがとうございます。 (拍手)